

東北日日新聞

本報創刊於明治二十九年
社址 盛岡市本町一丁目
電話 二二二二
印刷所 盛岡市本町一丁目
電話 二二二二
支店 盛岡市本町一丁目
電話 二二二二
支店 盛岡市本町一丁目
電話 二二二二

社説

衆議院質問戦第二日は二

十七日午後一時から開會
されるに到つたが、
衆議院質問戦第二日は二
十七日午後一時から開會
されるに到つたが、
衆議院質問戦第二日は二
十七日午後一時から開會
されるに到つたが、

衆議院質問戦第二日は二
十七日午後一時から開會
されるに到つたが、
衆議院質問戦第二日は二
十七日午後一時から開會
されるに到つたが、
衆議院質問戦第二日は二
十七日午後一時から開會
されるに到つたが、

く力こそは、輝かしい教
養ある者のみ把持する特
権である。
公正にして私しなき理論
の痛撃に對する濱口首相
の力弱い言葉は、大衆を
背景として、信仰と、勇
氣と、學究的權威の前に
物の哀れさをとどめるに
到つた。

く力こそは、輝かしい教
養ある者のみ把持する特
権である。
公正にして私しなき理論
の痛撃に對する濱口首相
の力弱い言葉は、大衆を
背景として、信仰と、勇
氣と、學究的權威の前に
物の哀れさをとどめるに
到つた。

来る五月一日を 道路愛護デーに

十數台の自動車を駆つて 全町にピラを散布する

平野土木監督所並に自動車
協會平野支部が主体となり來
る五月一日を道路愛護交通
安全デーをなす事になり當
日は十數臺の自動車に道路
愛護の白旗を立て全町を練
り廻り左の如きピラ三萬枚
を散布する等
◇文化の歩みは道路から
◇よき路は愛護の一線よ
らぬ人

高橋商會の創立 有力な加藤氏の出資

高橋氏の手腕を期待する
平町白銀町高橋龜松氏は今
して營業種目に燃料、木材
回合資會社高橋商會を創立
金融仲介等を爲すことにな

平穀物検査所 米質向上を圖る爲

共同販賣所設立の協議 之に依る農家の増収は絶大

本縣糧物検査規則は九月一
日より改正される事となつた
が平穀物検査支所に於て
此の際徹底的に米質の向
上を企圖し移出米のみでな
く生産米までも検査を施行
する事になつたが之れと同
時に新たに植田、山田、錦
草野、湯本の鐵道線五ヶ所
に共同販賣所を設ける事に
なり右共同販賣所の所屬町
村は左記の如くにて
(植田)植田、山田、錦
(泉泉、渡邊(湯本)玉川
湯本、磐崎、(平)平、内
郷、平窪、好間、神谷、
(草野)夏井、草野
五月二十日ころ設立準備協
議會を開き七月上旬には設
立の豫定であるため目下平
支所では之が準備として白
米の消費生産販賣及び共同
販賣推定數量等に關し地主
小作人、商人等に對し實地
調査を行つてゐるが從來石
城米は相馬、双葉米よりも
一俵に付き一圓安ときまつ
てゐたものであるが共同販
賣により價格が同等となれ
ば石城郡内の一年の總販賣
俵二十五萬であるから同郡
の地租總額二十一萬より五
川町を貫く大町通りの道路
たがこれが新設の曉は新川

平町東部に 新道路開設する

平町の東部六丁目録田方面を録田町まで延長し更らに
は地の利が悪く發展が不月見橋から新川堤の北側へ
調査を行つてゐるが今回第三小學校が同遊覽道路を録田遊廊下まで
城米は相馬、双葉米よりも
一俵に付き一圓安ときまつ
てゐたものであるが共同販
賣により價格が同等となれ
ば石城郡内の一年の總販賣
俵二十五萬であるから同郡
の地租總額二十一萬より五
川町を貫く大町通りの道路
たがこれが新設の曉は新川

優勝旗争奪戦

平野より五名出場
縣下警察官優勝旗争奪戦は
五月十日午前八時から福島
市武徳殿に於て開催され
が時恰も東北一六道六縣の刑
事課長會議があるため各署
の意氣込みが熱烈なため平野
の如きは佐久間警部補荒井
鈴木、佐藤、小森の四巡
査五選手は鈴木有段部長に
引率され九日午前出發する
が必勝を期してゐる

横山高等課長

二十八日突如來平
二十八日午前十一時突如と
して本縣高等課長横山宗延
氏平野に現はれ録田次席を
署長室に引見何事か密議を
こらしたが署内は緊張した
午後横山課長は更らに植田
署に急行した

愛婦幹事會總會

愛國婦人會平野委員幹事會
は明二十九日正午より平野
尼子亭に於て催されるが協
議事項は来る五月七日八日
の兩日東京で開催される愛
國婦人會總會の打合せ及び
會員募集に關しての事項で
あると

空樽三本を窃取

石城郡高久村上高久牛轉二
二八佐藤力男(二三)は同村
酒店大谷喜作方へ雇はれ中
去る二十日ころ清酒一升及
び空樽四斗三本價格八圓
を窃取した事發覺平野署に
舉された

